

北陸圏

北陸経済圏へのご意見や
行事・催し・話題の提供等
すべてのニュース速報は
本社及び各支局へ。

本社
金沢市若草町2-42
TEL(076)241-8361代
FAX(076)243-3916番
福井支局
福井市成和1-2105
TEL(0776)24-7001代
FAX(0776)26-2108番
富山支局
富山市丸の内2-5-16
TEL(076)492-6710代
FAX(076)492-6590番
新潟支局
新潟市中央区東堀通1-343
TEL(025)227-1765代
FAX(025)227-1764番

Front Line 業界の最前線

測ったデータをどう生かすか

北日本ジオグラフィ
磯野 秀和 社長



地産地消の結果、社員
の意識も変わった。「書類作成
1つとっても昔から問題がないの
で、そのままでいい」という考え
から、毎年書類を見直しで改善し
ようという前向きな考え方になっ
てきた」という。「常に新たなこ
とを考えていかないと。前年と同
じ(こと)をやるのはマイナス。進歩
しない」。サッカーチーム「ツエーゲン金

石川県内で老舗の測量会社である北日本ジオグラフィ(金沢市浅野本町2丁目)。公共事業の縮減などに伴い、建設業を取り巻く環境が厳しさを増す中、測量業界は、測ったデータを生かす時代へ変わりつつある。現状を過渡期と捉えた上で、「この流れに乗り遅れないようにしなければならぬ。受け身ではなく、今までの測量技術を生かした地理空間情報コンサルタントを提案していく」と話す磯野秀和代表取締役社長に経営方針などを伺う。

「測量業界は過渡期」

地理空間情報コンサルタントの対象は官公庁が中心だが、民間企業にも目を向けた提案営業に努める。「今までは役所からの請負がほとんどだったが、いつまでも受け身じゃダメ。こんなことが増えますよ、こちらから提案していかないと。待っているだけじゃ仕事は入ってこない」と断言。社員に対しては「技術者が多いので各自、頭の切り替えができていない状況だが、たびたび口説けばいい」といふ。しっかしの目標を持った上で自分は何をするのかを考えてほしい」と訴える。

毎月の執行部会議や全体朝礼でもメッセージを発信。さらに個人面談を夏と冬に行い、会社への意見や目標に対する達成度などを聞いている。「普段はなかなか一人ひとりと話す機会もないし、朝礼で話してもこちらからの一方的な形で、それに対するフィードバックもないから」と述べ、社員とのコミュニケーションを重視する。

地道な指導の結果、社員のアプローチも変わった。「書類作成1つとっても昔から問題がないので、そのままでいい」という考えから、毎年書類を見直しで改善しようという前向きな考え方に変わった」という。「常に新たなことを考えていかないと。前年と同じ(こと)をやるのはマイナス。進歩しない」と意気込む。

従来の測量会社は測って終わりという考え方だった。「今はそのデータをどう生かしているのか、こういう使い道があります」と提案ができた。測量会社は少ないという。「おかげさまで官庁にはある程度理解されているが、それ以外の所にはこの強みを口に出して伝えていきたい」と意気込む。

石川県内で最も古い測量会社だけに「伝統、経験、実績」という強みがある。測量業界の過渡期を乗り越え、航空写真を使った空からの測量、船を使った海の測量も可能。石川県内でも、このような測量会社は少ないという。「おかげさまで官庁にはある程度理解されているが、それ以外の所にはこの強みを口に出して伝えていきたい」と意気込む。

勝ち残りへ販売形態多様化 店舗型、直販が相互参入

化粧品メーカー

東日本大震災に伴う消費低迷や低価格品の普及で化粧品市場が縮小する中、各メーカーは激化する競争に勝ち抜くため、販売形態の多様化を進めている。店舗販売が

主体の資生堂が4月にインターネット通信販売に参入する一方、通販が主力のファンケルやドクターシーラボは取扱店舗を拡充し、通販との相乗効果を販売上積みを狙う。

資生堂は、ネット上で美容相談に応じる通販サイトを4月に開設。利用者はスキンケアについて電話やチャットなどで相談し、店頭で助言を受けるのに近い感覚で化粧品を選べる。ファンケルは秋、京都市内の調剤薬局にサプリメント(栄養補助食品)の販売コーナーを開設。同コーナーに防腐剤や殺菌剤を使わない化粧水なども置き、化粧品売り上げ増を図る。訪問販売のノエビアやポーラも、店舗型美容サロンを展開。ノエビアは少人数制の美容教室を開き、ポーラは顧客の肌の分析やエステティックなどのサービスを提供している。専門家を拡大させている。

民間調査会社の富士経済によると、2011年の国内化粧品市場は前年比0.9%減の2兆2730億円。百貨店や訪問販売による売上高は減少傾向をたどっているが、ドラッグストアが伸びているほか、通販も一段の拡大が見込めるといふ。

11年度税収、0.04%増

法人税伸びるも、酒税が大幅減に
金沢国税局

金沢国税局が20日発表した2011年度租税収納額は、前年度比0.04%増の8800万円増の6764億8000万円と2年連続のプラスになった。

税目別では、法人税が1477億3300万円と6.7%増え、全体に占める割合が21.8%と1.6ポイント上昇した。源泉所得税も、1897億1300万円と4.5%増えた。これに対し、消費税(地方消費税含む)は2.0%減の2303億1200万円だった。酒税が67.3%減

金沢で新社屋完成 セイタイ



省エネ住宅メーカーのセイタイ(寺谷武史社長)は、18日、金沢市大友1丁目100番地に完成した新社屋・ショールーム「えこの森」で披露パーティーを行った。

式典には関係者約150人が出席した。

寺谷社長 提案 決意表明

法面勾配指示器「オービット」

安全、低コスト 現場作業を効率化

総合評価、工事成績の加点も

アスカ技建(和歌山県紀の川市)が開発した法面勾配指示器「オービット」が注目を集めている。このほど、国土交通省のNETIS(新技術活用システム)にも認定され、全国販売を展開。安全確保やコスト低減が実現できる。

現場作業を効率化

人員で安全な作業環境を確保するため、事故防止や現場の人材育成に貢献。低コストで作業効率をアップ。総合評価での技術提案の加点、新技術導入に伴う工事成績認定の加点などがある。コスト低減を図りながら、現場の効率化に貢献する画期的な製品となっている。

「預証率」最高の41.8%

銀行の運用国債偏重鮮明に
(商工リサーチ)

銀行の運用が国債に偏重している状況が、一段

の全自動車検メッキ装置を導入し、小ロットや多品種の加工を可能とする優れた技術力により、自動車部品を中心に幅広い受注を獲得している。

盛町)が発行した福井県信用保証協会保証付き無担保私募債5000万円を全額引き受けたと発表。今回の調達資金は長期運転資金に充当される。

高品質の追求から最新の